2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名　ポバール興業株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　4247　URL https://www.poval.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 松井　孝敏
問合せ先責任者　(役職名) 管理部長　(氏名) 江藤　英明　TEL 052-419-1827

半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年11月30日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	2,150	16.7	353	45.2	368	45.9	244	56.1
2026年3月期中間期	1,842	13.0	243	102.9	252	88.9	156	190.8

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　239百万円　(37.7%)　2026年3月期中間期　173百万円　(139.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	92.66	―
2026年3月期中間期	59.35	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	7,511	6,224	82.6	2,356.24
2026年3月期	7,277	6,043	82.8	2,288.07

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　6,207百万円　2026年3月期　6,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	19.50	―	21.50	41.00
2027年3月期	―	21.00			
2027年3月期(予想)			―	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	5.4	393	△6.6	410	△14.4	308	△17.3	116.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 有

新規 ― 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社日新製作所

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注) 詳細は添付資料9ページ「2．中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	2,634,800 株	2026年3月期	2,634,800 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	226 株	2026年3月期	226 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	2,634,574 株	2026年3月期中間期	2,634,574 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については添付資料3ページ「1．当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の日本および世界情勢は、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安の進行や中東情勢の悪化等により物価上昇が継続しており、海外経済の減速、地政学的リスクの高まりなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは次世代半導体用研磨パッドの販路拡大、材料歩留の向上及び生産工程の改善など原価低減の推進をしてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は2,150百万円（前年同期比16.7％増）、営業利益は353百万円（前年同期比45.2％増）、経常利益は368百万円（前年同期比45.9％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は244百万円（前年同期比56.1％増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

総合接着・樹脂加工

ベルト関連製品は、ディスプレイ業界向けの研磨部材及び樹脂ベルトを中心に中東情勢の悪化による品薄への懸念等による駆け込み需要があったことで、売上高は1,779百万円（前年同期比14.5％増）となりました。

特殊設計機械

特殊設計機械につきましては、大型の食品業界向け機械の販売があったほか、メカニカルシールが堅調に推移したことで、売上高370百万円（前年同期比28.2％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて234百万円増加し、7,511百万円となりました。これは主に、現金及び預金が234百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて53百万円増加し、1,287百万円となりました。これは主に、未払法人税等が111百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて181百万円増加し、6,224百万円となりました。これは主に、利益剰余金が187百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて234百万円増加し、1,395百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ302百万円増加し、350百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が221百万円増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、前年同期に比べ64百万円減少し、55百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が59百万円減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、前年同期に比べ6百万円増加し、56百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月14日の「2026年３月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,161,252	1,395,965
受取手形、売掛金及び契約資産	748,647	847,246
商品及び製品	96,042	97,526
仕掛品	594,124	537,745
原材料及び貯蔵品	543,530	539,066
その他	54,014	40,114
貸倒引当金	△552	△617
流動資産合計	3,197,059	3,457,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,710,790	2,711,174
減価償却累計額	△1,355,606	△1,397,679
建物及び構築物（純額）	1,355,183	1,313,494
機械装置及び運搬具	1,369,902	1,366,767
減価償却累計額	△1,245,292	△1,253,184
機械装置及び運搬具（純額）	124,609	113,582
土地	1,697,632	1,695,572
建設仮勘定	16,653	56,570
その他	221,414	227,752
減価償却累計額	△190,489	△193,104
その他（純額）	30,924	34,647
有形固定資産合計	3,225,004	3,213,868
無形固定資産	29,681	26,132
投資その他の資産		
投資有価証券	716,474	698,428
その他	110,090	117,509
貸倒引当金	△1,190	△1,190
投資その他の資産合計	825,375	814,747
固定資産合計	4,080,061	4,054,748
資産合計	7,277,121	7,511,797

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	279,889	326,504
短期借入金	220,000	220,000
未払法人税等	15,806	127,192
賞与引当金	79,123	92,799
その他	362,914	225,585
流動負債合計	957,732	992,081
固定負債		
役員退職慰労引当金	62,847	70,022
退職給付に係る負債	185,759	195,086
資産除去債務	24,315	24,315
その他	3,181	5,581
固定負債合計	276,103	295,005
負債合計	1,233,836	1,287,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	5,150,691	5,338,169
自己株式	△189	△189
株主資本合計	5,605,443	5,792,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,502	145,234
為替換算調整勘定	266,152	269,535
その他の包括利益累計額合計	422,655	414,770
非支配株主持分	15,185	17,017
純資産合計	6,043,284	6,224,710
負債純資産合計	7,277,121	7,511,797

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
売上高	1,842,841	2,150,402
売上原価	1,101,853	1,284,321
売上総利益	740,987	866,081
販売費及び一般管理費	497,469	512,595
営業利益	243,518	353,486
営業外収益		
受取利息	128	347
受取配当金	12,322	13,429
受取賃貸料	－	2,200
その他	568	999
営業外収益合計	13,019	16,976
営業外費用		
支払利息	855	1,407
為替差損	3,281	780
その他	2	6
営業外費用合計	4,139	2,194
経常利益	252,398	368,267
特別利益		
固定資産売却益	2,781	－
関係会社清算益	29,158	－
特別利益合計	31,940	－
特別損失		
固定資産除売却損	612	351
特別損失合計	612	351
税金等調整前中間純利益	283,726	367,916
法人税等	125,850	122,251
中間純利益	157,876	245,665
非支配株主に帰属する中間純利益	1,516	1,543
親会社株主に帰属する中間純利益	156,359	244,121

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
中間純利益	157,876	245,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,473	△11,268
為替換算調整勘定	△31,678	4,721
その他の包括利益合計	15,795	△6,546
中間包括利益	173,671	239,118
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	173,542	236,236
非支配株主に係る中間包括利益	129	2,882

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	283,726	367,916
減価償却費	66,093	70,992
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△573	64
賞与引当金の増減額（△は減少）	11,852	13,517
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	2,496	9,326
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△213,840	7,175
受取利息及び受取配当金	△12,451	△13,777
支払利息	855	1,407
有形固定資産除却損	612	351
有形固定資産売却損益（△は益）	△2,781	－
関係会社清算損益（△は益）	△29,158	－
売上債権の増減額（△は増加）	△46,556	△92,117
棚卸資産の増減額（△は増加）	△56,634	65,653
仕入債務の増減額（△は減少）	47,328	46,124
その他	65,689	△144,336
小計	116,657	332,296
利息及び配当金の受取額	10,786	11,208
利息の支払額	△853	△1,407
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△78,316	8,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,274	350,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△120,629	△60,840
有形固定資産の除却による支出	△385	△59
有形固定資産の売却による収入	3,048	－
無形固定資産の取得による支出	△4,339	△120
投資有価証券の払戻しによる収入	3,181	3,311
貸付けによる支出	△378	△206
貸付金の回収による収入	542	240
差入保証金の回収による収入	112	67
差入保証金の差入による支出	△511	△4
預り保証金の受入による収入	－	2,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,360	△55,209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△50,132	△56,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,132	△56,616
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,757	△4,017
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△125,975	234,713
現金及び現金同等物の期首残高	1,025,602	1,161,252
現金及び現金同等物の中間期末残高	899,626	1,395,965

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前中間純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年4月1日　至　2025年9月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	中間連結損益計算書計上額
	総合接着・樹脂加工	特殊設計機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,553,946	288,894	1,842,841	－	1,842,841
セグメント間の内部売上高又は振替高	16	－	16	△16	－
計	1,553,963	288,894	1,842,857	△16	1,842,841
セグメント利益	234,419	32,484	266,904	△23,385	243,518

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	266,904
セグメント間取引消去	9,167
全社費用（注）	△32,552
中間連結損益計算書の営業利益	243,518

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年4月1日　至　2026年9月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	中間連結損益計算書計上額
	総合接着・樹脂加工	特殊設計機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,779,960	370,442	2,150,402	－	2,150,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	－	4	△4	－
計	1,779,964	370,442	2,150,407	△4	2,150,402
セグメント利益	292,895	81,375	374,271	△20,785	353,486

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	374,271
セグメント間取引消去	8,619
全社費用（注）	△29,405
中間連結損益計算書の営業利益	353,486

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。